

# AZ-COM REPORT

ENGAGEMENT LETTER

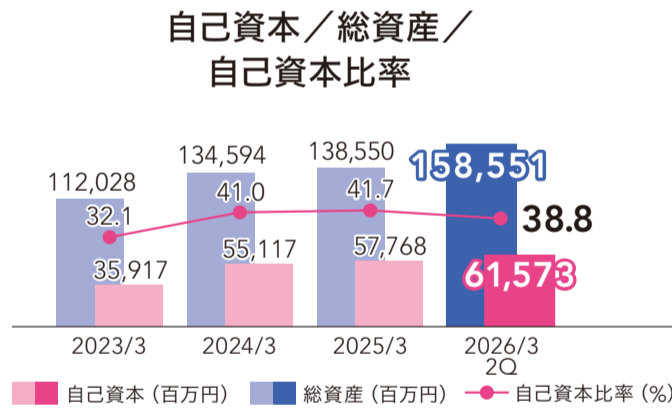
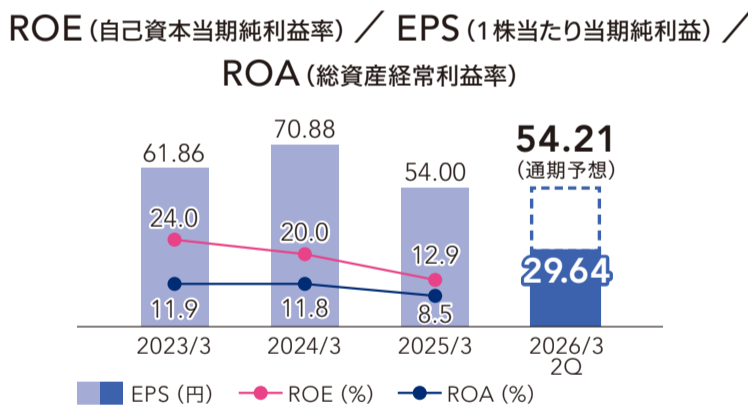
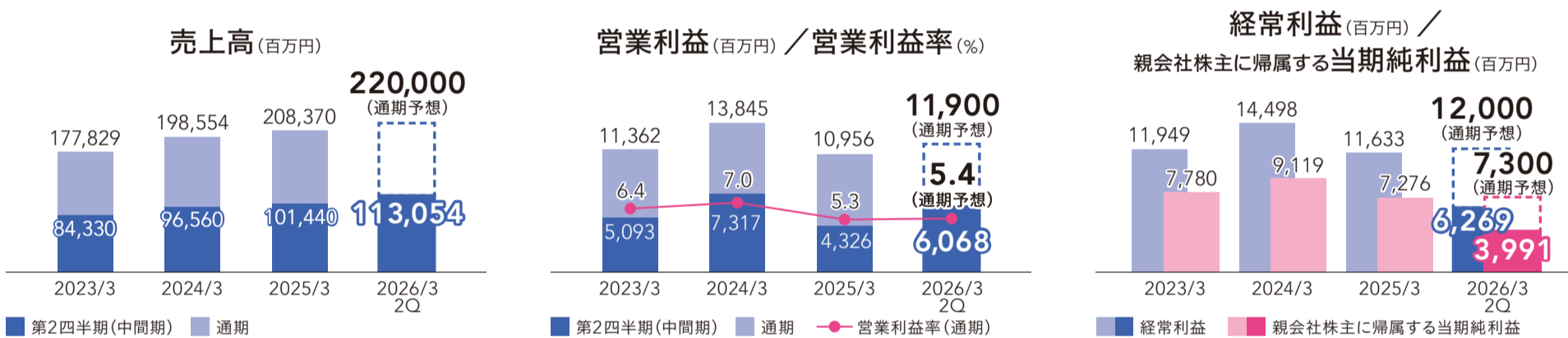
## 第53期 中間報告書

2025年4月1日－2025年9月30日

証券コード：9090

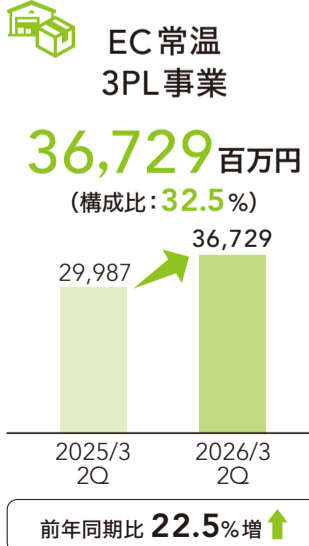
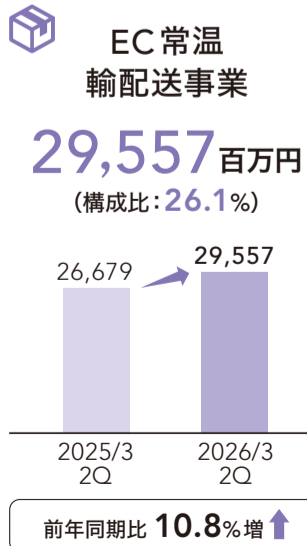
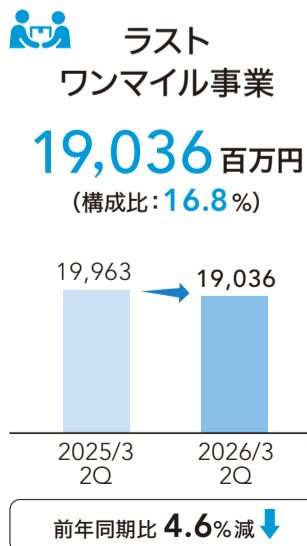
AZ-COM丸和ホールディングス株式会社

### 財務情報

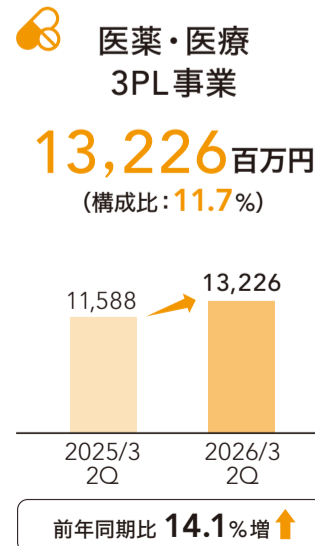
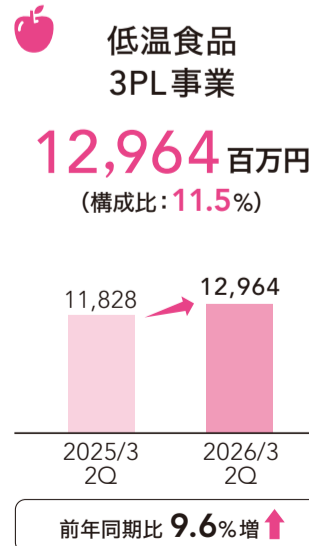


### 事業別売上高

#### 輸配送事業



#### 3PL 事業



その他事業

売上高 1,540 百万円

# 株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご支援・ご鞭撻を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社グループ第53期第2四半期(2025年4月1日～2025年9月30日)における経営成績がまとまりましたので、ここにご報告申し上げます。

国内経済は、訪日外国人の増加や過去最大となる最低賃金引き上げ等を背景に改善傾向にある一方、米国の関税政策の動向による世界経済の減速懸念、継続的な物価上昇による個人消費への影響など、先行きは依然として不透明な状況となっております。

物流業界におきましては、国内における消費関連貨物は回復傾向で推移したものの、労働時間規制やドライバー不足を背景とする人件費の上昇をはじめ、各種コストの高止まりが継続するなど、依然として厳しい経営環境が続いております。

当社グループは、環境変化に強い高収益企業づくりを目指した「中期経営計画2028」をスタートさせ、EC・常温物流、低温食品物流、医薬・医療物流の各ドメインを中心に業容拡大に努めております。また、グループネットワーク機能を最大化する輸配送プラットフォームの強化、オペレーション標準化とDX実装による3PL事業の省人化・省力化を実現し、お客様に選ばれる「3PL&プラットフォームカンパニー」を目指

しております。

以上の結果、EC物流事業においては、取引先の業務縮小や既存取引先の稼働台数減少が影響したものの、新たな取引先の輸配送案件に加えて、センター間を繋ぐ幹線輸送数が堅調に拡大しております。また、既存取引先との新たな輸配送サービスの稼働開始、前期に開設した大手ネット通販会社向け物流センターの通期稼働および取扱物量の増加に加え、新たな物流センターの開設が寄与しました。低温食品3PL事業においては、前期開設したスーパーマーケット向け物流センターの通期稼働に加え、商品単価の上昇や取扱物量が増加しました。医薬・医療3PL事業においては、主要取引先であるドラッグストアの業容拡大に対応する新たな物流センターの全面稼働に加え、季節商品をはじめとする好調な取扱物量が寄与しました。以上の結果、物流事業における売上高は前年同期比増収となりました。

利益面では、一部取引先における業務縮小や稼働台数減、新規物流センターの開設や業務安定化、稼働率向上を目的とした統廃合に伴う一時費用等の影響がございました。一方で、物流センターにおける取扱物量や稼働車輛台数の増加に加え、全社的に推進する料金改定および生産性向上等の取り組み成果が上回った結果、前年同期比増益となりました。

## 株式会社丸和運輸機関の代表取締役社長に平野 健治が就任

このたび、丸和運輸機関の社長に就任いたしました平野と申します。皆様の日ごろのご支援とご信頼に、心より御礼申し上げます。

当社はこれまで、創業者・会長の和佐見の「お客様第一義」という理念を礎に、物流サービスの品質向上とネットワーク拡大に努めてまいりました。私は社長として、こうした思いをしっかりと受け継ぎながら、中長期的に企業価値を高め、株主の皆様にご満足いただける持続的な成長を実現していく所存です。

具体的な取り組みとしては、

1. 現場への直接参画と対話を通じた業務改善
2. DX(デジタルトランスフォーメーション)や物流インフラへの戦略的投資
3. 効率的な経営管理と健全な財務体質の確立

この三本の柱を中心に、収益基盤の強化と新規事業開発をさらに加速させます。加えて、コーポレートガバナンスの一層の充実ならびに環境・社会への配慮を強め、ESG経営を推進してまいります。

株主の皆様には、引き続き温かいご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。今後ともAZ-COM丸和グループの成長と発展に向け、一層邁進してまいりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。



株式会社丸和運輸機関の代表取締役社長に就任した平野(左)と代表取締役会長最高経営責任者(CEO)の和佐見(右)

**平野 健治** 1968年11月4日生まれ(57歳) 埼玉県 春日部市出身

1987年4月 株式会社丸和運輸機関(現AZ-COM丸和ホールディングス株式会社) 入社  
2006年3月 運行事業部長  
2010年6月 執行役員運行事業本部長 兼 運行事業部長  
2011年4月 執行役員業務統括副本部長補佐 兼 運行事業本部長 兼 運行事業部長  
2012年4月 執行役員経営企画本部副本部長 兼 経営管理部長  
2012年6月 株式会社九州丸和ロジスティクス 取締役  
株式会社北海道丸和ロジスティクス 監査役  
2013年6月 株式会社九州丸和ロジスティクス 代表取締役社長  
2017年6月 株式会社東北丸和ロジスティクス 代表取締役社長  
2025年6月 AZ-COM丸和ホールディングス株式会社 取締役専務執行役員  
株式会社丸和運輸機関担当  
株式会社丸和運輸機関 代表取締役社長  
株式会社東北丸和ロジスティクス 取締役

# 中期経営計画2028の進捗

当社グループは、人手不足や働き方改革を始めとする様々な環境変化に対応し、知恵と想像力を活かし次世代の経営システムで高収益を追求する企業になることで、2040年に売上高1兆円の実現を将来ビジョンに掲げています。このビジョン達成に向けたステップとして、2028年をゴールとする「中期経営計画2028」を策定し、業界トップクラスの「高収益企業づくり」を目指します。

## グループ機能の強化/オペレーションの進化

### ■ 着々と進捗する物流センターの自動化・省力化

当社グループでは人手不足の解消、ヒューマンエラーの削減、長時間の稼働による生産性向上などを目的としてDXを積極的に推進しています。2024年2月に稼働したアズコムMC名古屋センターでは、「ピッキングロボット」と「カゴ車搬送ロボット」を新たに導入しました。貨物輸送においてもモーダルシフトを実現しています。

- 導入実績**
- ピッキングロボット
  - パレタイザー
  - デパレタイザー
  - 自動倉庫
  - 自動仕分け機
  - 自動梱包機
  - RFID
  - パース予約システム
  - クラウド型物流システム
  - その他IoT&人工知能(AI)
  - パレタイジングロボット



カゴ車搬送ロボット

### ■ 東大発AIテックカンパニーと戦略的パートナーシップを締結

当社は、2025年5月に東大発のAIテックカンパニーの株式会社JDSCと中長期DX戦略パートナーシップを前提とする資本業務提携契約を締結しました。主に、輸配送のデジタル化やAIによる効率化といった物流DXの強化を狙い、人手不足やコスト上昇といった課題解決に取り組みます。



## 新規事業(顧客)開発と既存事業再成長

### ■ 「AZ-COM Matsubushi EAST」稼働開始



外観

- 所在地** 埼玉県北葛飾郡松伏町田島南
- 延床面積** 84,460㎡(約25,500坪) **用途** 荷主複合型三温度帯対応センター
- 今後の予定** 大手食品関連荷主をはじめとする複数企業の稼働に向け準備中

**BCP機能を兼ね備えたセンター**

**免震構造を導入**

建物や荷物の安全性を高め、フレキシブルな空間を実現する

地震による振動エネルギー(揺れ)を免震装置が吸収することで、建物自体の被害を抑制

地震時における建物・人の安全性確保が可能

地下で支える免震装置 エントランス パウダールーム

BCP倉庫・常温  
常温  
常温  
冷凍・冷蔵  
冷蔵

# 丸和運輸機関ラグビー部「AZ-COM丸和MOMOTARO'S」 地域貢献活動の取り組み



「AZ-COM丸和MOMOTARO'S」は当社の本社屋がある埼玉県吉川市近郊、そしてホストエリアである千葉県柏市を中心にラグビーの魅力を発信するとともに、様々な活動を通じて地域の活性化を目指しています。今後も『企業人、ラグーマンとして誰からも愛されるチーム』を目標に、引き続き地域貢献活動に積極的に取り組んでまいります。

## 第28回吉川なまずの里マラソン [2025年3月30日]

埼玉県の吉川市スポーツ協会主催のマラソン大会に参加し、ランナーへの給水、ゴール後の誘導などのボランティア活動を行いました。所属選手2名がランナーとして参加したほか、ラグビー体験ブースを設置しました。



## 秋の全国交通安全運動 [2025年9月18日]

千葉県流山市の流山おおたかの森S・Cにて、流山警察署主催の全国交通安全運動に参加。一日警察署長に木津選手が就任し、交通安全クイズ、ラグビー体験などを実施しました。



## かしわスポーツフェスティバル [2025年9月23日]

千葉県柏市の吉田記念テニス研修センターにて、スポーツ×音楽×食をつなぐイベント「かしわスポーツフェスティバル」にボランティアとして参加。子どもたちをはじめ、参加された皆様と交流を深めました。



ウェブサイトや  
SNSの最新情報は  
こちらから



ファンクラブ



公式サイト



X (旧Twitter)



YouTube



Instagram

## 株主さまアンケート



- ① 下記 URL にアクセス
- ② アクセスコード入力後にアンケートサイトが表示

<https://www.e-kabunushi.com>



アクセスコード



右記の方法でもアンケートにアクセスできます

ご回答いただいた方の中から抽選で

**薄謝 (QUOカード Pay500円)** を

進呈させていただきます

アンケート実施期間は本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です  
株主の皆さまにおかれましては、何卒ご理解をいただきますとともに  
今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます

本アンケートは、株式会社リンクスケジュールの提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします <https://www.link-ss.co.jp/>  
アンケートのお問い合わせ: 「e-株主リサーチ事務局」 MAIL [info@e-kabunushi.com](mailto:info@e-kabunushi.com)

## 企業情報 (2025年3月31日現在)

社名	AZ-COM丸和ホールディングス株式会社
本社所在地	〒342-0008 埼玉県吉川市旭7番地1
本社営業所	〒342-8505 埼玉県吉川市あさひ桃太郎1-1-1
東京本部	〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-8-2 (鉄鋼ビルディング 5F)
設立	1973 (昭和48) 年8月
資本金	91億17百万円
事業内容	グループ会社の経営管理など
従業員数	連結25,697名 (内正社員5,241名、パート20,456名)
事業所	全国269拠点 (全グループ含む) 埼玉、 東京、神奈川、千葉、群馬、栃木、北海道、 岩手、宮城、愛知、大阪、京都、福井、 兵庫、滋賀、岡山、広島、高知、福岡 他

### 役員 (2025年9月30日現在)

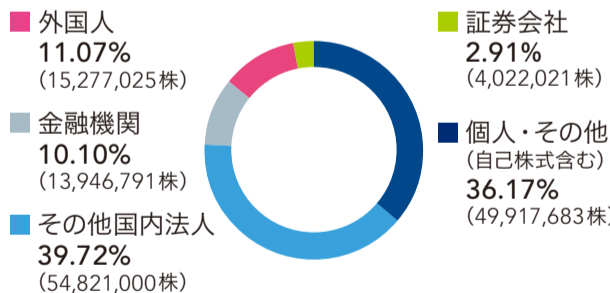
代表取締役社長	和佐見 勝	取締役 (社外)	館 逸志
取締役	山本 輝明	取締役 (社外)	西郷 正実
取締役	葛野 正直	取締役 (社外)	船本 美和子
取締役	藤田 勉	取締役 (社外)	上條 正仁
取締役	本橋 克宣	取締役 (社外)	丹生谷 晋
取締役	平野 健治	取締役 (社外)	後藤 紘子
取締役	岩崎 哲律	常勤監査役	河田 和美
取締役	小倉 友紀	常勤監査役	田中 茂
		監査役 (社外)	岩崎 明
		監査役 (社外)	門口 真人
		監査役 (社外)	市川 恭子

## 株式の状況 (2025年9月30日現在)

発行済株式総数 137,984,520株

株主数 11,560名

### 所有者別株式分布状況



### 大株主の状況

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
株式会社TARO'S	25,800	19.07
和佐見 勝	21,952	16.23
株式会社WASAMI	20,200	14.93
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	8,080	5.97
BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND	3,201	2.36
AZ-COM丸和ホールディングスグループ社員持株会	2,772	2.05
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	2,637	1.95
野村信託銀行株式会社 (投信口)	2,541	1.87
株式会社マツキヨココカラ&カンパニー	2,400	1.77
野村證券株式会社	1,354	1.00

※当社は、自己株式を2,748千株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。  
※持株比率は自己株式を控除して計算しております。

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
株主確定基準日	毎年3月31日
剰余金の配当基準日	期末配当の基準日 毎年3月31日 中間配当の基準日 毎年9月30日 上記のほか、基準日を定めて剰余金の配当をすることができます。
1単元の株式数	100株
株主名簿管理人	みずほ信託銀行株式会社 ( <a href="https://www.mizuho-tb.co.jp">https://www.mizuho-tb.co.jp</a> ) 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号
事務取扱場所	みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号
郵便物送付先	みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 ( <a href="https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html">https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html</a> ) 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
電話照会先	0120-288-324 (フリーダイヤル) (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
公告掲載方法	当社の公告方法は、電子公告としております。ただし事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができないときは、日本経済新聞に掲載しております。当社の公告掲載URLは次のとおりです。 <a href="https://www.az-com-maruwa-hd.co.jp/">https://www.az-com-maruwa-hd.co.jp/</a>
各種お手続きのお取り扱いについて	1. 株主様の住所変更その他各種お手続きにつきましては、原則としてお取引をされている証券会社等での取り扱いとなります。 2. 特別口座の株式に関するお手続きにつきましては、みずほ信託銀行でのお取り扱いとなります。



AZ-COM丸和ホールディングス株式会社

